

県の新たな対策について (案)

目 次

I	令和3年度新型コロナ対策	1
II	主な事業の概要	2
III	その他のコロナ対策	7
IV	新型コロナ対策の実施状況等	8

I 令和3年度新型コロナ対策

当初予算

県民の命と健康を守るとともに、本県の新たな成長に向けた対策

予算額:204億円

- ✓ 感染者入院受入病床285床、軽症者用宿泊療養施設300室確保
- ✓ 県産品の応援消費促進、フードビジネス支援
- ✓ PCR検査等一日あたり最大4,500件対応可能
- ✓ デジタル化推進、教育相談体制確保 など

5月補正

第4波を踏まえた緊急対策

予算額:54億円

- ✓ 変異株拡大への対応（自宅療養者支援の拡充）
- ✓ ワクチン接種の加速化（市町村の体制強化支援）
- ✓ 水際対策の強化（県外往来者のPCR検査支援）
- ✓ 県内事業者への緊急支援（支援金10万円支給） など

6月補正(案)

感染症対策の更なる強化・総合的な経済対策

予算額:73億円

○当初予算の基本的なコロナ対策、5月補正の第4波を踏まえた緊急対策に続き、
6月補正(案)では、**感染症対策と経済対策**を強化するべく、**73億円**のコロナ対策費を計上

1. 感染症に強い社会づくり

- ✓ 安全・安心な飲食店づくりへの支援 など

13億円

3. 地域経済の再生に向けた対策

- ✓ 県産農畜水産物の学校給食への提供 など

15億円

2. 県民のくらしと雇用を守る対策

- ✓ 雇用を守る対策・離職者採用支援 など

28億円

4. 本県の新たな成長につなげる取組

- ✓ 県内中小企業等の新事業展開支援 など

17億円

Ⅱ 主な事業の概要

1. 感染症に強い社会づくり

飲食の場面における「みやざきモデル」の取組を強化し、安全・安心のお店づくり、みやざきの飲食・外食文化を守るための支援を推進

飲食店における安全・安心のための新たな認証制度の導入

○ 事業名 ・ 飲食店ガイドライン認証事業

○ 予算額 6億81百万円

○ 事業内容



(1) 認証制度創設事業

- ガイドライン認証制度の創設
40項目以上の基準について施設の現地確認
- 認証店舗の周知
認証書の交付、県HP等による紹介

(2) 認証取得支援事業

- 感染防止対策資機材設置支援
CO₂濃度測定器、アクリル板、サーキュレーター等の支給
- 換気設備設置支援
施設改修に対する補助（補助率10/10、上限50万円）
- 専門員による相談窓口設置や講習会の実施等



(参考)
5月補正

○県境往来者PCR検査支援

5億85百万円

仕事・帰省など県外との往来を行う県民等や国文祭・芸文祭に係る来県者の県境をまたいだ移動にあたっての安心を確保するため、帰県・来県時のPCR検査を支援（7月上旬開始予定）

○ワクチン接種の加速化

10億91百万円

高齢者へのワクチン接種を早期に完了させるため、医療従事者の確保や県による集団接種の実施など、市町村のワクチン接種に係る実施体制の強化を支援

2. 県民のくらしと地域の雇用を守る対策





「コロナ禍」の長期化に伴い、大きな影響が生じている県民生活や地域の公共交通、県内の雇用を守るための取組を推進

県内の雇用を守る 事業者への支援

- **事業名** ・ 緊急雇用維持支援事業
- **予算額** 5億19百万円
- **事業内容**
国の雇用調整助成金の支給決定を受けた事業者に対して、給付金を支給

給付額：雇用調整助成金の1/10相当額
対象期間：同助成対象期間のうち、R3.5～8月分

地域の実情に応じた 公共交通維持のための支援

- **事業名** ・ 地域間幹線バス運行支援事業 
- **予算額** 1億62百万円
- **事業内容** 地域間幹線バスの運行維持支援や路線網の最適化に向けた調査等を実施
- **事業名** ・ 市町村交通事業者支援事業 
- **予算額** 2億55百万円  
- **事業内容** 市町村が実施する貸切バスやタクシーなど地域公共交通事業者等への支援に対する補助

(参考)
5月補正

・県内事業者緊急支援事業

10億69百万円

県の「緊急事態宣言」(5/9～5/31)によって影響を受けている県内全域の事業者(※)に対し、商工団体等と連携し、1事業者あたり10万円の支援金を支給

※5月の売上げが、前年又は前々年の同月売上比50%以上減少

3. 地域経済の再生に向けた対策

「ジモ・ミヤ・ラブ」（地産地消・応援消費）の取組を強化し、
県民の手で本県の地域経済を支える取組を推進

農畜水産物の 地産地消・応援消費の促進

- **事業名** ・ 県産農畜水産物応援消費推進事業
- **予算額** 4億88百万円
(補正後6億20百万円)
- **事業内容**
 - (1) 地産地消応援消費対策
学校給食への食材提供、魚食普及PR資材作成
 - (2) 販売拡大対策
水産物の運搬料助成
指定店等による販売PRや企業と連携した商品開発
都市圏での農畜水産物みやざきフェア等の開催 等



県内における観光・宿泊事業者 を支援するための取組

- **事業名** ・ 観光みやざき緊急誘客促進事業
- **予算額** 5億45百万円
- **事業内容**
 - (1) 県民県内旅行（ジモ・ミヤ・タビ）キャンペーン事業における平日誘導策として地域クーポン発行（国事業期間延長に伴う県単分の上乗せ）
 - (2) 下期に向けた旅行商品造成・プロモーション
 - (3) ゴルフ場における感染症対策強化支援

(参考)
1月補正

みやざき応援消費活性化事業

7億27百万円

県内経済の回復を図るため、県内市町村と連携し、地域の実情に応じた消費喚起策の実施を支援
(プレミアム付商品券等の発行：綾町4/9～実施、西米良村4/12～実施、多くの市町が6月に実施予定。)

(参考)
4月補正

県民県内旅行(ジモ・ミヤ・タビ)キャンペーン事業

31億95百万円

感染状況を見極めながら県民の県内旅行等による観光・宿泊事業者等への支援

(参考)
5月補正

宿泊事業者による感染拡大防止策等支援事業

14億30百万円

県内の宿泊事業者に対し、国の地域観光事業支援（感染拡大防止策等支援）や新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、県内のホテル・旅館等における感染症対策に資する物品の購入や前向き投資に要する経費を補助することにより、安全安心な受入体制整備を支援

(対象経費) ①感染症対策に資する物品の購入等

- ・感染予防ガイドライン等に対応するために必要な設備、機器、必需品の導入等に要する経費
- ・感染症対策の専門家による検証費用 等

②前向き投資に要する経費

- ・ワーケーションスペースの設置や非接触チェックインシステムの導入等、新たな需要に対応するための取組に要する経費
- ・MICEにおけるオンライン会議の開催環境整備費用 等

※令和2年5月14日以降に宿泊事業者が支出した費用については、既に支払済みの費用についても補助対象

(補助率) 4分の3

(補助上限額) 客室定員数300人以上 → 上限 7,500千円
客室定員数100～299人 → 上限 6,000千円

客室定員数50～99人 → 上限 4,500千円
客室定員数49人以下 → 上限 3,000千円

4. 本県の新たな成長につなげる取組

デジタル化・産業基盤の強化により、ポストコロナの地域社会を見据えた、本県の成長を加速

ものづくり企業等の 成長に向けた支援

- **事業名** ・ 地域中小企業等新事業構築支援事業
・ ものづくり企業生産設備等改修支援事業
・ ポストコロナを見据えた
ものづくり企業技術力向上促進事業
- **予算額** 4億82百万円
- **事業内容**
 - (1) 社会の変化等に対応するため、新たなビジネスモデル構築等に取り組む中小企業等を支援
 - (2) 生産性向上等のため、生産設備等の改修に取り組む地域中核企業等を支援
 - (3) 技術力向上のため、研究開発体制の構築を行う中小企業等を支援

県立高校等のICT教育環境の 更なる充実

- **事業名** ・ 「教育の情報化」緊急対策事業
- **予算額** 2億70百万円
- **事業内容**
 - (1) 教育の情報化に係る人材育成
ICT教育推進リーダーを中心とした教員の指導力の育成研修 等
 - (2) 教育の情報化に係る環境整備
教員用の端末整備、オンライン専用会議室の設置、県立高校1人1台端末環境の実現に向けた個人端末利用の実証研究



(参考) 当初予算

〈ポストコロナ〉の地域社会を見据え、本県の新たな成長につなげる取組を推進するため、デジタル化の推進やフードビジネスの推進等の取組として、14億14百万円を措置

Ⅲ その他のコロナ対策（主な事業）

救急・周産期・小児医療機関の感染防止対策

3億40百万円

救急・周産期・小児医療を担う医療機関の院内感染防止に係る設備整備等を支援

生活困窮者等への支援

16億32百万円

生活福祉資金の特例貸付に係る原資確保や、各種依存症に係る自助グループの活動支援

教育旅行の促進(みやざき学び旅)

51百万円

小・中・高等学校等の県内教育旅行について、貸切りバスに係る費用等を支援

県民が気軽に自然に親しむための空間づくり

88百万円

みやざき臨海公園や天神山ふれあい竹林の環境整備、県内の自然公園に親しむ取組

農林水産業の成長産業化の推進

5億80百万円

地域の食資源を活用した新商品開発や漁業経営基盤強化のための機器等導入に係る支援、畜産物輸出のためのコンソーシアム設立・運営支援など

IV 新型コロナ対策の実施状況等

検査・医療提供体制の強化

- ① 接待を伴う飲食店や高齢者施設を対象とした早期探知検査の実施
- ② 変異株検査体制の強化（衛生環境研究所にウイルスゲノム解析機器を整備）
- ③ 後方支援病院の確保
- ④ 自宅療養者の健康観察体制の確保 自宅療養者へ食料等支援を開始(5/27～)



ワクチン接種の加速化

市町村の高齢者向けワクチン接種体制の強化

- ・ 休日に個別接種を実施する医療機関へ協力金を支給
- ・ **医療従事者の確保**
集団接種に従事する医師・看護師等を公募 → 県がリスト化
- ・ **県による広域集団接種の実施**
【対象地域】 ※6月1日現在
 小林市、えびの市、高原町【実施日】 1回目6/26、27、2回目7/17、18
- ・ 医療従事者の時間外、休日の派遣支援
- ・ 歯科医師、看護師等に対するワクチン接種研修の実施
- ・ **副反応相談対応の24時間化** (6/1～ TEL:0985-26-4609 「知ろうワクチン」)

